

# 英語で洋画を 楽しむ 5つのヒント

英会話上達研究会

Rev.6 : 2015/09/28

本著作権は株式会社IQ-Strategy／英会話上達研究会にあり、二次利用は著作権者の許可が必要です。また本紙はノウハウ提供が目的であり、いかなる結果も読者に保証するものではありません。

『字幕を見ないで洋画を理解したい！』

これは大変多くの英語学習者の皆さんが目指す到達目標の一つです。

- TOEICで高得点を取りたい！
- 昇級昇格のために、英語は必要！
- 海外旅行をストレス無く楽しみたい！

こうした英語上達の定番目標の一つとして、常に上位にくる目標です。確かに字幕なしで洋画を完全に理解することが出来たら、どんなに素晴らしいことでしょう。

同じ作品を見るのでも大違い！目で字幕を追うことで見逃しがちな俳優たちの細かな表情、最新技術を駆使して作られたコンピュータグラフィックスの美しく迫力のある映像。できれば【目】は文字ではなく映像に集中させ、作品そのものを存分に楽しみたいものです。

しかし『字幕を見ないで洋画を完全に理解する』ことは、残念ながらそう簡単なことではありません。いえ、正直に言えば、とても難しいことです。おそらく座学的な学校英語で知識を身につけ、ネイティブスピーカー達とコミュニケーションを取ることの少ない日本人であれば、例えTOEICスコアが800程度であっても、『字幕を見ないで洋画を完全に理解する』ことは難しいのではないのでしょうか。

先日、都内の大学で英語講師を務める知人と、この件について話す機会があったのですが、彼が言うには『作品にもよるが、私のレベルで完全に理解するには、相当の努力が必要』とのこと。

彼の名誉のためにもお話ししておきますが、彼は海外の大学でも英語で講義をするほどの実力者。決して英語力が低いわけではありません。それほど『字幕を見ないで洋画を完全に理解する』ことは難しい目標なのです。小手先のテクニックで一朝一夕に洋画を完全理解できるとしたら、誰もが苦勞をすることもないでしょう。

冒頭から否定的な表現となってしまいました。

しかしだからと言って『字幕なしで洋画を楽しむ』ことをGive Upする必要はありません。『字幕を見ないで洋画を**完全に理解**する』ことはハイレベルの目標ですが、『字幕を見ないで洋画を**楽しむ**』ことは、工夫と努力と練習次第で、何とかなるはずです。

もちろん英語の能力は一人ひとり異なりますし、同じTOEICのスコアでも、Listening Sectionのポイントが高い方もいればReading Sectionのスコアが高い方もいらっしゃいます。毎日英語に触れている方もいらっしゃれば、久しぶりに英語に触れる方もおられます。

ですから全ての方に同様に、とまではいかないのですが、せめて『字幕を見ないで洋画を**楽しむ**』感覚を味わっていただく助けとなるよう、このレポートではいくつかのヒントをまとめています。

皆さんはご自身の英語の勉強のために、もしくは英語の実力を判定するためだけに洋画を観るわけではないはずです。

もちろんこのレポートの目的も同じです。英語の勉強から少し離れ、『字幕を見ないで洋画を**楽しむ**』感覚を味わって頂くことにあります。ぜひ肩肘張らずに、手軽な感覚で取り組んでみてください。

ほんの少しでも構いません。『字幕なしで洋画が**楽しめた！**』という感触を掴むことが出来たら大成功です。その成功体験こそが、あなたの今後の英語学習に大きな自信と希望をもたらすはずです。

それでは5つのヒントを順番に見ていきましょう。

## ■ 第一のヒント

### 鑑賞する作品を間違わないこと！

「そんなことヒントでも何でも無い！」とお叱りを受けそうですが、実はこれが一番大切な要素なのです。何を観るかによって皆さんの理解度は大きく変わってきますから、まずは自分の英語力にあった作品を選択することがいかに大切なことかは、ご理解頂けることと思います。

知らない単語ばかり、スラングが多用される、専門用語が多い、といった作品は、あなたのモチベーションを一気にダウンさせることにつながります。まずは初心者が楽しめる作品を吟味しましょう。ではどうやって初心者にあった作品を選択するのか？というと

- ①アクション・ホラー・アドベンチャー・SFといった分野から選ぶこと。
- ②観たことが無い作品、もしくは過去に観たけど内容を覚えていない作品を選ぶこと。

この二点に注意することをお勧めします。

以前、グーニーズという映画がありました。覚えていらっしゃるでしょうか？ スピルバーグ監督の名作中の名作アドベンチャーで、1985年の作品ですから、今から30年も前の映画です。

落ちこぼれの少年たちが結成した『グーニーズ』が、ある日屋根裏から17世紀の古地図を発見！ナントそれは海賊ウィリーが隠した宝の地図で、少年たちが宝探しの大冒険を始めるという物語です。

子供版のインディー・ジョーンズのような作品といえば思い出す方も多いはずです。ファミコン用のゲームソフトにもなり、シンディ・ローパーが主題歌を歌い大ヒットしましたね。

この『グーニーズ』のような映画のストーリー展開は、仮にほとんどの英語が聴き取れなかったとしても、何となく概要は理解できるはずですよ。このようなアドベンチャー映画は、セリフではなく映像で見せますから、セリフがあまり理解できなくても、ストーリーも理解できて飽きずに最後まで観ることができます。

次から次へと大きな岩がドーン！ドーン！と転がり落ちてきて、ガイコツを見つけたりコウモリに襲われたりしながら、少年たちが『ワー！』とか『キャー！』と叫んでいるのを観ているだけでも内容は理解出来るはずですよ。最初のうちは英語を聴き取るどころか、映像を観ているだけかもしれません。それでも構いません。

そうしてどんどん**映像から映画に入り込み**、画面に集中していくそのうちに、ふと皆さんの耳が意図せずに確実にいくつかの英単語を聴き取っていることに気づくはずですよ。明確な文章としては音を捉えられないにせよ、いくつかの単語、それは中学生のときに習った身近な単語、例えば **Water** であっ

たり **help** であったりするのですが、そうした簡単な音を確実にキャッチしていきます。ここが大切なところです。もちろん2時間の映画を1回観ただけで、ストーリーの全てを把握できるものではありません。ですが少なくとも

少しだけど英語が意味を伴って耳に入ってくる！

という感覚を味わうことが出来るはずです。そして

英語を英語のまま理解するってこういうことなんだ！

という体験ができるはずです。ここがポイントです。

何とか聴き取ろうと身構え、肩に力が入っているうちは、聴くことが苦痛に感じるかもしれません。それは英語を勉強と思っているからです。

ところが勉強ではなく、純粹に映画そのものに集中できれば、自然と、しかも確実に英語が頭に入り込んできます。そして苦痛を感じることなく、楽しみながら2時間たっぷりヒアリングに没頭できるはずです。

そのためにも

①アクション・ホラー・アドベンチャー・SFといった分野から選ぶこと。

が大切です。



間違っても恋愛映画や社会問題をテーマとした作品、メンタルな作品や風刺作品は選ばないことです。これらは中上級者であっても難しい作品が多く、初級者はなおのこと映像から内容が推測できず、映画の世界に入り込めない可能性があります。観ていること自体が苦痛になりかねませんので、ご注意ください。

そして②観たことが無い、もしくは過去に観たけど内容を覚えていない作品を選ぶ」こと。

『次はどうなるのだろう？』『彼らの命運は如何に？』『殺人鬼は誰？？』これこそが映画の世界に入り込む最大の条件です。次の展開が分かっている映画ほど退屈なものはありません。かならず観たことが無い作品や、記憶に無い昔の作品を選ぶことです。

「最初に日本語字幕で内容を理解し、それから英語で洋画を観ましょう。」と指導している団体もあるようですが、これでは洋画を観ることが英語の【勉強】となってしまいます。次の展開が分かっている作品を、ハラハラ！ドキドキしながら観ることなんかできません。**次はどうなるのか分からないからこそ、意図せずとも主人公の台詞に耳を傾けることができる**のです。

●英会話上達研究会が選んだ初心者にお勧めの作品

『グーニーズ』1985年（アメリカ合衆国）

『スチュアート・リトル』1999年（アメリカ合衆国）

『インディペンデンスデイ』1996年（アメリカ合衆国）

## ■ 第二のヒント

### 聴き取れなくても当然だということ

二つ目はメンタル面でのヒントです。

『よし！新しい英会話教材を購入したぞ！オマケに付いていた薄っぺらの【英語で洋画を楽しむ5つのヒント！】とやらを読んで、今夜は洋画をバッチリ**聴き取ってみよう**！』もしかしたら、今のあなたはそんなふうにお考えかもしれません。

でも少々お待ちください。残念ながらこのヒント集に魔法のテクニックは書いてありません。最後まで読んで頂いたところで、急激に一瞬にしてあなたの【耳】が研ぎ澄まされることはありません。もしかしたら洋画のほとんどのセリフが聴き取れない可能性もあります。いえ、聴き取れなくて当たり前なのです。

なぜなら洋画は英語教材ではないからです。

俳優たちのセリフは聴き取りやすい明瞭な発音でもなければ、スロースピードで話されることもありません。皆さんが以前購入した英語教材は聴き取れるのに、どういうわけか映画はさっぱり聴き取れない…。それが当たり前なのです。（通常の英語教材はたとえ不自然であっても、明瞭な発音とスロー

スピードの発話で、誰でも簡単に聴き取れるよう作ってあるものがほとんどです。)

洋画とは（アメリカ作品であるならば）アメリカ人が娯楽として楽しむためのものです。ですからアメリカ人が楽しめるように作られているのは当然のこと。日本人の初級英語学習者が理解できるよう考慮して製作している作品など、一本も存在しません。

洋画は英語ネイティブのためのもの。日本語ネイティブのあなたが聴き取れなくても、それは当然のことなのです。

話しが脱線しますが、最近のテレビのお笑い番組やバラエティー番組を見てお気づきだと思いますが、大変多くのテロップ（字幕）が画面の下に、これでもかと映し出されます。お笑い芸人のコントの台詞の一つ一つ、タレントの面白おかしいトークが、正確に画面の下に大きな文字で表示されるのは、なぜでしょうか？

もちろんいくつか理由があると思いますが、その中のひとつに『視聴者が聴き取れない音を補足する目的』があるとの話しをどこかで聞きました。アナウンサーではない（ゆっくりと明瞭な発音ではない）彼らタレントたちがくり出すスピード感溢れるトーク。テロップ（字幕）が無ければ、もはや同じ日本人であっても、日本語会話の100%を確実に聴き取ることができないのかもしれない。

日本語でもこのような状況、英語ならばなおさらです。

『聴き取れなかったらどうしよう…。』

この心配こそが最大の敵です！頭が【勉強モード】になっている証拠です。  
今のあなたの目的はたった一つ！

洋画を【楽しむ】ことです。

セリフの一言ひとことを聴き取ることはありません。

『聴き取れなくて当然！だってこれは英語ネイティブ向けの作品だから！』

そんなふうに気軽に捉えて、【英語】ではなく【映画】に集中してみてください。  
いいですか？リラックスですよ。リラックス！聴き取れなくても気に  
すること無く、英語のセリフをBGMがわりに、映像だけで映画を楽しんで  
しまうくらいの心構えでいきましょう！

## ■ 第三のヒント

### 再生モードは【英語音声】で【字幕オフ】

学生時代のこと、ロンドンでレンタカーを借りたときの出来事です。

当時、英語が全然できない私でしたが、どうしてもレンタカーを使う用事が出来たため、やむを得ずクルマを借りる手続きをしていました。連絡先や国際免許番号を記入している私に、カウンター越しのレンタカー会社のスタッフが『保険に入りますか？』と聞いてきました。

不慣れな海外での運転に不安一杯の私は、当然ながら『Yes, please!』と答えました。その後程なくクルマが用意され、いざ出発とハンドルを握りしばらくたった頃、妙なことに気付いたのです。

当時英語の苦手な私は、実は保険（insurance）という単語を知らなかったのです。でも確かにあの時、彼女は私に『保険に入りますか？』と尋ねたのです。そのことは確信をもっています。でもそれを表す単語を私が知らなかったのも事実。

その時に「意思の疎通」とは言葉だけではないことに気付いたのです。シチュエーションは、時として言葉を越えて意思を伝える場合があるようです。皆さんも映画で同じ体験を味わうかもしれません。

そのためのDVDプレイヤーの設定は

### 英語音声！字幕はオフ！

英語音声は勿論ですが、字幕は英語でさえも表示をしてはいけません！日本語字幕も当然ダメです。

たとえ英語であっても、字幕を出してしまうと目は字幕に引きつけられます。セリフを【音】ではなく【文字】で理解しようとしてしまいます。【耳】ではなく【目】で英語を理解することになってしまいます。【目】は映像だけに集中してください。

※30日間英語脳育成プログラムの学習でも、音声を聴くステップでは文字は表示されません。目に頼らず、英語を耳だけで理解することがコツです。

アメリカ人がアメリカ映画を、英語音声だけで字幕を出さずに観るのと同じように、あなたも**英語音声・字幕オフ**で観てください。英語ネイティブになった気分映画を楽しみましょう！

## ■ 第四のヒント

途中で一時停止せず、最後まで続けて鑑賞！

くり返しですが、あなたが洋画を観る目的は【英語の勉強】ではありません。娯楽として【楽しむ】ために映画を観ることが目的です。ですから

聴き取れなくても一時停止はダメ！意味が分からなくても、その部分を巻き戻す必要もありません。もちろん辞書も全く使いません！

あなたは英語の書籍やペーパーバックを読破したご経験はありますか？中学や高校の英語の教科書は除きます。たいていの方は最初の数ページであきらめてしまいます。

その多くの理由は、話が面白くなる前に単語を調べる苦痛に負けてしまうからです。書籍は文字からしか状況を理解することが出来ないのです。ですから、単語が分からない → 状況が理解できない → ギブアップ！となりやすいのです。【読む】ことは自分で先に進む努力が伴います。

DVDはどうでしょう？

坂道を走る少年－。手には小さな袋を握り締めている。何か盗んだのかな？後ろからヒゲ面の男が叫びながらクルマで追いかけてくる！やっぱり何か

盗んだんだ！何だろう？宝石かな？…。

こういったシチュエーションが、映像として目に入ってきます。英語が聞き取れなくても状況の30%、もしかしたらそれ以上理解できるはずですよ。

セリフが聞き取れなくても気にせず、絶対に一時停止を押さずに最後まで観てください。

実はこの第四のヒント、意外に守れない方が多いようです。勇気をもってリモコンを手の届かない場所に置き、ノンストップで映画を楽しみましょう！

## ■第五のヒント

### できればヘッドフォンで聴くこと

英語を無理して聞き取る努力は必要ありませんが、作品に集中して観るためにも、ヘッドフォンを使うことをお勧めします。

主人公の息遣い、ハラハラドキドキの臨場感を存分に味わうためにも、音声クリアに耳に届くヘッドフォンは重要です。特にパソコンでDVDを再生される方は必需品。【英語】ではなく【映画】に集中するためにも、ぜひお試しください。



## ■ 追記

前述の英語講師を務める知人ですが、さらにこんなことも言っていました。

『洋画を英語で観るならば、経済の話しじゃないけれどマクロ的（巨視的）な見方をしないと力が伸びないと思います。ミクロ的（微視）な見方で、「今聴き取れなかったけど、何て言ったの？」「He? Heって誰のこと？」と細かなことを気にして観ているようでは、リスニング力も向上しないし、それ以前に映画を楽しむこともできないはず。マクロ的発想で全体を眺め「なぜジェイソンが蘇ったのか分からなかったけど、とにかく面白かったよ！」というタイプのほうが、英語力が身に付くのが確実に早いです。』

最後にもう一度、

洋画DVDを観る目的は【勉強】ではありません。【娯楽】です。

もしかしたら、あなたが洋画をまるまる一本、字幕なしで観る初めての機会かもしれません。でも大丈夫！最後まで通して観終わった後は、『字幕なしでも、そこそこ楽しめるものだね！』と感ずることでしょう。それが自信となって、あなたの英語力アップに大きく役立つはずです。

さあ準備はOKですか？

それでは早速ポップコーンを片手に洋画を楽しんでみましょう！

# 英会話上達研究会

URL <http://www.iq-strategy.com/>

Mail [info@iq-strategy.com](mailto:info@iq-strategy.com)